

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH WEEKLY



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：山田 安隆 幹事：大村 精二

会報委員長：清水 忠

1974・1月17日

第7号

金沢北R.C.の加盟承認に際して

第361地区ガバナー
安田 常男



去る11月12日付で金沢北R.C.が国際ロータリーに加盟することを正式に承認されて、加盟認証状（チャーター）が私のところに送られて来たので、之に副署いたしました。

新クラブは金沢市における第5のクラブであり、そのスポンサークラブは金沢東R.C.で、中島徳太郎さんがガバナー指名の特別代表として数々の“産みの悩み”の後に、健やかなクラブの誕生を見た次第で、10月3日仮クラブとして発足しましたが、今や名実共に国際ロータリーの一員に加えられたことは洵に喜びにたえません。

特に本クラブの区域は、金沢東・金沢西両クラブの区域を分割移譲されて市の北部の比較的広い区域を占め、その上に金沢東R.C.からは最も永い豊かなロータリー歴を持っておられる柴田三郎さんをはじめ、山田安隆さんなどの有為な方々が会員として参加されたので、新クラブの将来における堅実な発展は大いに期待されます。

1911年1月のロータリアン誌創刊号にポール・ハリスは次のように述べております。

『もし我々の、このロータリーが、東の間の存在以上のものたるべく運命づけられているとすれば、それは貴方がた、そして私共がお互の欠点を我慢しあう、即ち“寛容”の価値の何たるかを学び識ったからであるといえましょう』と。

金沢北R.C.会員の皆さんが“寛容”を基盤として出発したシカゴクラブから今や（1973年11月27日現在）世界の150ヶ国及び地域に15,844クラブと743,500人のロータリアンに拡大した事実を直視されて、本年度RI会長ウィリアム・C・カーターさんのターゲット“今こそ行動のとき”と、サブタイトル“人間生活の質の向上”の実践に勉められるよう念願してお喜びの言葉といたします。

私の名刺

小林 隆二



昭和9年兵庫県立第一神戸商業を卒業、直に武田長兵衛商店（現武田薬品）に入社。爾来薬業界に40年となります。昭和12年より満洲奉天支店に転勤、終戦まで同地で勤務しましたが、終戦時ソ連軍の侵入により多くの苦難を受け、婦女子の保護に腐心しました。

奉天では製薬工場が建設されV.C.の製造を始めましたが、敗戦となり9月にソ連に連行され、昭和23年末引揚げのまで零下55度のイルクーツク周辺で伐採等の重労働をし、当時同僚120名が相次いで逝くという悲惨な経験をし、昭和23年末舞鶴に帰りました。

引揚後大阪武田本社で営業に属し、昭和41年当地K.K.中栄草栄堂に参り今日に及んで居ります。寒冷の地とはいえ既に8年汚染の無

い美しい風土の地に北陸三県の多くの方々にご厚誼を頂き有難く存じて居ります。

当社の取扱薬品は医薬、食品添加物、農薬、乳製品と多くの種類に涉っていますが、薬品は戦後合成化学技術の発達により、ごく一部の難病を除き治療の途が開かれ、男女共平均寿命70才を超える時代を迎えましたが、之も医療技術の進歩と共に薬品の貢献も大であったと思います。

之からは長寿の時代へと、治療の段階から予防健康の時代へと、更に大きな進歩が期待されます。ので此の道での社会寄与を果したいと念願して居ります。宜敷くお願い申し上げます。

家族=妻49才、長男24才、次男20才。 趣味=健康本位のゴルフ、魚釣、登山、スキー。

越野 民男



大正11年、源平の古戦場で名高い俱利伽羅村字竹橋に生れる。農家の2男坊で特別な理由もなく医者になってしまった。昭和15年金沢三中を卒業、昭和18年暮、金沢医専を卒業まで9年近く汽車通学をいたしました。朝の1番列車の俱利伽羅駅発が午前6時23分。2番では学校に間に合わない。即ち毎朝5時起床、約40分歩くのが9年間続いたものです。大雪の時などは真暗の雪路を股まではまり、方向を間違えて田んぼに埋った数多い記憶があります。

卒業と同時に軍医として入隊、終戦を満洲奉天で迎えたものの、直ちにソ連の捕虜です。運悪く帰国が遅れ、昭和24年11月3日最終船の一步手前で帰国いたしました。箱庭のような舞鶴湾の朝靄をふ

るわせて、小さい子供が手に手に日の丸を打振り「お帰りなさい」と叫んでいたのが尚耳にはっきり残っております。

帰国後大学の谷野内科へ入局、無月給と戦争ボケの重複した苦難の研究生活を送り、昭和30年12月医学博士なる薄平い紙を手になりました。昭和29年女房の実家の一隅をかりて開業いたしました。金沢一のチッポケな開業医だと自他共に認めていましたが、開業初期より4畳位の狭い待ち合い室が坐る所もない程一杯だったあの嬉しさも格別でした。一年後始めて自分の住宅を現在地に求めて移転、其の後周囲の家を数回買い求め、其の度につき足して、現在の様な変テコなスタイルの病院が完成したので、木造あり、ブロックあり、鉄筋あり、金沢一のバラエティに富んだ病院だと思っております。

一女一男夫婦の4人家族。長女は女子大3年、長男は大学1年生、我が手助けになるのも10年以上はかかる事でしょう。せめてロータリー活動でもやって気分転換したいと思っております。魚釣り、ゴルフ、マージャンを一応手掛けたが総べて下手くそ。健康の為にとやった春のワラビ取り、秋の茸狩りが今は最も楽しい趣味になってしまいました。

私の考えるロータリー (6)

ロータリー情報委員長

柴田 三郎

——例会の意義と出席——

“私の考える……”は、5回を終って、言い足りぬが一応ロータリーの根と幹の部分述べたつもりである。これから、左右に伸びる枝に互って筆を進めたいと思う。引続き努めてご精読くださって、多くあるであろう疑問と不審を私にぶっつけていただければ幸いである。

「旦那衆の昼めし会にしては、えらく出席をやかましく……」と、世間は通りいっぺんの見方をしているかも知れないし、ロータリアン自体が例会と出席を安易に扱っているかも知れない……ロータリーの例会は学校のようなものであって、欠席すれば、それを取り返さねばならない。そのために、ロータリーにはメイクアップ（他のクラブ例会に出席して補填）の便法がある。所定の単位がとれねば留年は当然。ロータリーでは半か年を単位に出席率60%を下廻ったとき、また無届け欠席連続4回に及ぶと自動的に会員失格となる。1時間の例会の60%（36分）以内に退席すれば欠席の取扱いとなる。

ロータリーは、何故このような厳しいおきてを決めているのか。それは、例会出席がロータリアン第一の義務であるからである。例会出席はロータリー活動の第一歩であり、出席して、親睦を深めつつ、事業を語りあい、処世を論じ切磋琢磨する。即ち例会はロータリー精神の生産の場でありロータリーの学校であり、即ち、ロータリアンの親和のグラウンド、厳しき錬成の道場であることが忘却されてはならないのである。

ロータリアンにはサボル人はない。が、1週間にたった1時間といえども、どうにもならぬこともある。そのためのメイクアップである。金沢は恵まれていて、木曜日に出られなかったら月、火、水、金とある。県外や国外に出られたとき、殆んどの都市にクラブがあってメイクアップを歓迎してくれる。このあとは、熱意と計画と健康があれば、どんな多忙な人でも1週1時間の都合は不可能ではない筈。ロータリーは最も忙がしく第一線に活躍している人々の集りであり、入会の第1条件として「きちょうめんに例会出席の出来る人」という立て前である。

例会の欠席は、親睦と錬成の機会を、またロータリアンの特権を放棄することになる。と言って病気の会員を担架にのせて例会場に運び、年間100%クラブの表彰をうけた、といういたましい話を聞いたことがある。言うまでもなく、ロータリーの“思いやり”の精神を冒瀆した暴挙である。

私は、ロータリー入会以来皆出席21年になんなんとしているが、その秘訣は、出られる時に出ておく出席の備蓄、即ち貯金である。メイクアップは、出席補填や貯蓄だけではなく、いろいろなクラブに出ることによって、見聞と友好を拓める大きなプラスがある。徳川夢声さんや松下幸之助さんとテーブルをいっしょにし、話し合ったこともある。こんな人々を1時間釘づけにして占領し、しかも対等に快談出来るのは、ロータリーの大きな恩恵といわねばならない。ホームクラブ（自分のクラブ）を100%出席し、尚且つ残りの5日間をメイクアップして60%出席の人もあると聞く。

一流のホテルで安くご馳走になり、その上見聞と友好を拓めるプラスがあるとしたら、笑い話ではすまされない。

第13回例会

◆12月27日(休曇) ホワイトハウス 12:30~13:30



1. 卓話 “マイクこぼれ話”

北陸放送 放送部副部長
金森千枝子氏

2. 出席 出席33名、欠席5名
出席率86.8%
先週補正率97.4%

3. 来訪者 松任RC

北村勉君

金沢RC 石崎皓三君

金沢東RC 中田尚君、野村清君

松本由君、小野静洋君

金沢西RC 北川正信君、柚木健君

金沢南RC 大島宗古君、宮野四郎君

石坂弥重郎君

4. 幹事報告 当クラブ柴田会員と金沢南RCによる
“四つのテスト”を全会員に配布。

5. 今日のニュース 中東諸国、日本を友好国として
石油制限解除の方向を発表す。

第14回例会

◆1月10日(休晴) ホワイトハウス 12:30~13:30

1. 卓話 ビジタースピーチ

- ・初詣考現学 厚見益樹君
- ・ビジターを暖かくもてなそう 諸江賢二君
- ・銀行業務の機械化 池内英夫君
- ・わが生業 大沢欣伍君
- ・5周年迎える金沢南RC 成瀬栄蔵君

2. 出席 出席33名、欠席5名、出席率86.8%
先週補正率94.7%

3. 来訪者 河北RC 宮崎一君

金沢RC 高山昭男君、架谷憲治君
佐山好三君

金沢東RC 厚見益樹君、山上嘉久君

諸江賢二君、池内英夫君

野村清君、佐藤尚夫君

金沢西RC 大沢欣伍君

金沢南RC 成瀬栄蔵君、宮野四郎君

4. おめでとう 1月

結婚祝 岡部三郎君、笠間恒次君

5. 会長あいさつ 年頭所感

6. 幹事報告・1月17日ガバナー公式訪問

・由井賢一会員のご母堂死去

7. 今日のニュース 訪問外交花ざかり一田中首相は
東南アジア、三木副総理はアメリカ、
大平外相は中国、中曾根通産相は中東
およびイギリス、前尾衆院議長はエジ
プト、クウェートへ。

例会出席状況 12月

月日	12/6	12/13	12/22	12/27	12月	月日	12/6	12/13	12/22	12/27	12月
浅田 豊久	○	○	○	○	◎	大海 徳二	○	○	○	○	◎
東 元 潔	M	○	○	○	◎	大村 精二	○	○	○	○	◎
平尾 信明	○	○	○	○	◎	桜井 健太郎	M	M	○	○	◎
本江 他美夫	○	○	○	○	◎	柴田 三郎	○	○	M	○	◎
泉 武 義	○	○	M	○	◎	清水 忠	○	M	○	○	◎
上 次 作	○	○	○	○	◎	塩村 喜代次	M	○	○	○	◎
笠間 恒次	M	M	○	○	◎	高田 全	○	○	○	○	◎
木田 忠男	M	○	○	○	◎	俵外 代吉	M	○	○	○	◎
木島 光仁	M	M	M	○	◎	土原 一二	○	○	○	○	◎
小林 隆二	○	M	○	○	◎	釣見 栄一	○	○	○	○	◎
越野 民男	○	○	○	○	◎	若野 三朗	○	○	○	○	◎
小杉 守男	M	○	○	○	◎	山田 淳	○	○	○	○	◎
小杉 善二	○	○	○	○	◎	山田 安隆	○	○	○	○	◎
三田 良信	○	○	○	○	◎	山上 啓介	M	○	M	○	◎
宗田 市太郎	○	○	○	○	◎	山岸 与作	○	M	○	M	◎
長野 幸雄	○	○	○	○	◎	米沢 繁男	○	M	○	○	◎
大場 勝雄	○	○	○	M	◎	米沢 修一	○	○	○	○	◎
岡部 三郎	M	○	○	M	◎	吉田 昭炳	○	○	○	○	◎
岡田 林太郎	M	○	○	○	◎	由井 賢一	○	○	○	欠	×

◆あけましておめでとうございます

厳しい年1974年の幕明けです。当クラブにとっては認承状伝達式(チャーターナイト)の年です。
大いに頑張りましょう!